

2016年度

愛の泉・加須市東部地域包括支援センター
 愛の泉配食サービス
 事業概況報告
 2017年3月31日現在

理事長	施設長	総主任	主任

愛泉苑グループ理念

『助ける人なき人のために助ける人となる』

品質方針

『明るく暖かく清潔で、安全な施設作りを進め、利用者満足度の向上を目指して対人サービスの継続的改善を行います。』

施設概要

施設種別 地域包括支援センター 在宅介護支援センター(配食)
 事業所番号 1103800023
 住所 〒347-0022 埼玉県加須市水深869-2
 電話番号 0480-65-6936 FAX番号 0480-65-7886
 設立認可 2007年(平成19年)4月1日
 活動地域 加須市第1圏域(水深 大桑 加須)
 営業日 月～土曜日 8:30～17:30 (包括)
 月～金曜日(土・日以外営業) 9:00～12:30 (配食)

【事業内容】

地域包括・・・加須市からの委託事業。加須市第1圏域に住まわれている65歳以上の高齢者に対しての「総合相談事業」・「権利擁護事業」・「介護予防ケアマネジメント事業」・「包括的・継続的ケアマネジメント事業」・「予防給付計画作成」を実施している。
 配食・・・加須市からの委託事業。加須市在住の65歳以上の単身世帯または高齢者のみの世帯に対して、栄養バランスの摂れた食事の提供や安否確認を実施している。

1、毎月の定例事項

会議名	頻度	内容	時間
包括内部会議	月1回	毎月の実績確認。事業の進捗状況の確認。研修報告など	1時間30分程度
居宅合同事例検討会議	月1回	居宅部門と合同で事例を通しての勉強会を実施。	9:30～10:30
地域包括支援センター連絡会議	月1回	加須市内全5箇所の地域包括支援センターと運営状況について報告する。	9:30～11:30
配食会議	月1回	毎月の実績確認。利用者の情報共有。勉強会の実施など	12:30～13:30
水深ブロンズ会議	年4回	水深地区の有識者へ活動の報告や活動方法の助言を受ける	10:00～11:30
地域密着型サービス運営推進会議	隔月	市内の地域密着型サービス事業所の運営会議にオブザーバーとして参加	14:00～15:30
圏域内事業所連絡会議	年5回	圏域内にある居宅介護支援事業所(3事業所)を招いて情報共有を図る	10:00～11:30

2、加算項目 なし

3、品質目標

部門名	部門目標	達成度	目標達成のため努力した取り組み
包括部門	加須市から委託を受けている全事業の総達成率を95%以上にする	2016年度委託事業総達成率97.1%と目標値である95%を超える事ができた。	毎月の包括会議にて各事業の担当者より実施状況の報告を受け、達成率が低い事業を分析し部門全体で目標達成に必要な対策を立てられた。
	高齢者のみならず、貧困や障害といった福祉の垣根を越えた支援を実践する。	身寄りのない独居高齢者の転居やライフラインが停められてしまう世帯の支援を行政機関と併に対応した。	民生委員やケアマネージャーなどに対して、支援が必要なケースがないか交流の機会を設け相談を受けやすい環境をつくった。
配食部門	月平均950食の達成 毎月新規利用者3名以上の獲得	2016年度の平均食数1060食と目標を達成。	補助申請が下りるまでの自費での利用や配達区域を限定しない対応で、利用者の獲得を図った。
	ご利用者様の安否確認を強化し地域で頼りになる存在を目指す	配達時に利用者の状態を確認し、家族や担当ケアマネ、包括へつなぎ対応できた。	地域包括支援センターとの連携を強め、安否確認機能の充実を図った。

4、(a) 職員の配置状況

包括				配食					
NO	職名	氏名	資格	常勤換算	NO	職名	氏名	資格	常勤換算
1	包括主任		主任介護支援専門員	1	1	配食リーダー		普通運転免許	0.4
2	包括リーダー		介護支援専門員	1	2	配食職員		普通運転免許	0.3
3	包括職員		看護師	1	3	配食職員		普通運転免許	0.3
4	包括職員		社会福祉士	1	4	配食職員		普通運転免許	0.3
5	包括職員		社会福祉士	1	5	配食職員		普通運転免許	0.1
6	包括職員		社会福祉士	1	6	配食職員		普通運転免許	0.1
6	包括職員		看護師	1					
			計	7					計 1.5

※常勤換算とは、常勤・非常勤の従事者数を「常勤」に置き換えた場合の人数、及びその換算方法をいう。当事業所において、常勤は週40時間勤務である。(小数第2位切り捨て)

職種 事項		主任介護支援専門員	看護師	社会福祉士	介護支援専門員	配食 詰め/ 事務	詰め	運転手	計
基準数	常勤	1	2	2					5
現員	常勤	1	2	3	1	0	0	0	7
	非常勤	0	0	0	0	1	1	4	6

包括

常勤職員平均年齢	歳	常勤職員平均勤続年数	年
うち常勤職員平均年齢	39.1	うち常勤職員平均勤続年数	4
非常勤職員平均年齢		非常勤職員平均勤続年数	

配食

常勤職員平均年齢	歳	常勤職員平均勤続年数	年
うち常勤職員平均年齢		うち常勤職員平均勤続年数	
非常勤職員平均年齢	50.1	非常勤職員平均勤続年数	2

(b) 採用者

NO	職名	常・非	氏名	年月日
1	社会福祉士	常勤		3月1日
1	看護師	常勤		3月1日

(c) 退職者

NO	職名	常・非	氏名	年月日
2016年度退職者なし				

(d) 異動

NO	職名	常・非	氏名	年月日	異動先
2016年度異動者なし					

(e) 教育訓練 (i) 愛の泉外部研修

主催	研修名	場所	月日	参加者氏名
埼玉県福祉部	平成27年度高齢者虐待 対応専門員研修	埼玉県県民健康 センター	5月10日・17日	
埼玉県福祉部	市町村職員管理職・地域包 括支援センター長合同研修	彩の国すこやか プラザ	5月25日	
一般社団法人 長寿 社会開発センター	平成28年 地域包括支援 センター 基礎研修	Learning Square新橋	6月22日・23日	
埼玉県社会福祉 協議会	神経難病患者のQOLの 維持・向上	埼玉県総合リハビリ テーションセンター	8月4日	
埼玉県社会福祉 協議会	高齢者の食と栄養、また訪 問介護からの食中毒予防	埼玉県農業共済会 館	8月10日	
公益社団法人 埼玉県社会福祉士 会	支援者のための 成年後見活用講座	カルタスホール	8月21日	
関東ブロック老人福 祉施設連絡協議会	北関東ブロック	大宮ソニックシティー	9月28日・29日	
埼玉県福祉部地域 包括ケア課	認知症キャラバンメイト	浦和コミュニティー センター	9月29日	

HCR 2016事務局	第43回国際福祉機器展	東京ビックサイト	10月13日	
埼玉県福祉部政策課	平成28年度社会資源ネットワーク形成能力向上研修会	埼玉健産連研修センター	11月9日	
埼玉県福祉部地域包括ケア課	平成28年度埼玉県認知症施策市町村連絡会	彩の国すこやかプラザ	11月16日	
全国社会福祉協議会	ふれあい・いきいきサロン全国研究交流会	彩の国すこやかプラザ	12月4日	
埼玉県福祉部政策課	高齢者虐待対応専門員フォローアップ研修	さいたま共済会館	1月19日	
埼玉県福祉部地域包括ケア課	ダブルケア研修会	埼玉県県民健康センター	2月22日	
全国社会福祉協議会	矯正施設から退所する高齢者の支援	彩の国すこやかプラザ	3月14日	
		合計	15回	17名

(ii) 内部研修

研修名	場所	月日	回数	参加人数
施設内虐待研修	あいせんハイム	6月14日・30日	1回	6名
相続のしくみと相続対策	支援センター相談室	8月19日	1回	4名
訪問歯科診療の立場から考える地域での連携構築	愛の泉デイサービスセンター	9月22日	1回	2名
傾聴の目的と効果	愛の泉支援センター相談室	11月7日	1回	1名
愛の泉新任研修Ⅱ	愛の泉法人本部	3月26日～28日	1回	1名
合計			5回	14名

5、(a) 愛の泉・加須市東部地域包括支援センター事業内容別実績 () 数字は年間における達成率を示す

事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護予防事業	高齢者把握事業(チェックリスト対象者)1件3000円上限(210件)	58	46	56	18	32	0	0	0	0	0	0 (100%)
	高齢者把握事業(チェックリスト対象外)1件4000円上限(120件)	14	5	3	5	10	14	19	10	13	16	5 (100%)
	元気はつらつ体操 教室1回20000円 上限(72回)	4	4	4	4	3	4	4	4	4	8	8 (81.9%)
	ふれあいサロン1回20000円上限(96回)	7	6	8	8	8	8	8	8	9	9	9 (100%)
	ふれあいサロン(参加者)1名2000円上限(述べ960名)	116	49	95	91	82	86	83	72	109	117	60 (100%)

	認知症予防教室 1回20000円 上限(12回)	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2 (100%)
介護予防ケアマネジメント	介護予防ケアマネジメント1件 3000円上限(200件)	2	10	3	3	12	5	6	4	2	3	5	11 (33%)	
	ケアプラン作成 1件3500円 上限(70件)	0	9	0	2	12	4	5	2	2	3	2	7 (68.6%)	
権利擁護事業	権利擁護(処遇 困難ケース) 1件10000円 上限(10件)	1	1	0	0	3	0	1	1	2	1	0	0 (100%)	
	高齢者虐待(虐待通報票作成) 1件6000円 上限(20件)	0	3	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0(45%)	
包括的・継続的ケアマネジメント	包括的・継続的 ケアマネジメント 1件2500円 上限(250件)	14	15	14	14	15	14	14	13	15	14	8	0 (100%)	
	地域ケア会議 1件20000円 上限(6回)	0	0	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0 (100%)	
	地域ネットワーク 会議1件20000円 上限(10回)	3	0	2	0	0	0	1	0	0	2	2	0 (100%)	
	圏域内事業所連 絡会議 1件20000円 上限(5回)	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0 (100%)	
任意事業	家族介護者教室 1回20000円 上限(3回)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1 (100%)	
	家族介護継続 支援事業 1回20000円 上限(4回)	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0 (100%)	
<p>(考察) 2016年度の全委託事業の総達成率が97.1%と目標の95%を達成し、昨年の95.3%と比較しても年々実績が向上している。担当圏域の高齢者人口の増加に伴い、職員の配置数が増えた事や職員が定着し内部コミュニケーションの強化により、計画的に事業を実施できた事が目標達成の大きな要因と考える。</p>														

今年度と過去2年間の予算返還額比較

	委託金額	実績金額	返還額
2014年度	25,696,512円	21,341,422円	4,355,090円
2015年度	29,813,512円	28,403,012円	1,410,500円
2016年度	31,682,324円	30,349,512円	1,332,812円

2016年度の返還額として1,332,812円であり、委託金額が年々増えているが返還額を抑えることに成功している。

(b) 予防給付利用者実績

予防給付計画作成費 … 1件 4480円 (新規 7606円)
地域包括支援センター職員5名にて計画作成実施中

利用月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	
要介護区分	要支援1男	7	0	5	0	4	0	4	0	3	0	3	0	4	0	4	1	4	0	5	0	5	0	5	0
	要支援1女	19	0	21	0	17	3	24	0	23	0	21	2	20	2	24	1	22	2	21	0	20	0	17	1
	要支援2男	18	0	12	1	15	0	16	0	15	0	14	1	17	0	15	0	14	0	14	0	14	0	14	0
	要支援2女	42	2	46	3	47	0	44	1	39	0	40	0	41	0	38	0	37	1	41	3	40	1	43	1
合計	86	2	84	4	83	3	88	1	80	0	78	3	82	2	81	2	77	3	81	3	79	1	79	2	

(c) 予防給付利用者委託実績

予防給付委託計画作成費 … 1件 500円 (新規 1000円)
委託事業所 9 事業所にて計画作成委託中

利用月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	
委託事業所数	8	0	8	0	8	0	8	0	8	0	8	0	8	1	9	0	9	0	9	0	9	0	9	0	
要介護区分	要支援1男	3	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0
	要支援1女	5	0	6	1	7	0	7	1	8	0	8	0	7	1	8	0	8	0	7	1	8	0	8	0
	要支援2男	8	1	7	1	9	0	10	1	10	0	9	0	10	0	10	0	10	0	9	1	12	2	12	1
	要支援2女	20	1	18	2	21	5	25	0	25	1	24	1	21	1	22	0	20	1	22	1	20	2	22	1
合計	36	2	32	4	38	5	43	2	44	1	42	1	38	3	41	0	39	1	39	3	41	4	43	2	

(考察) 予防給付における委託事業者数は9事業所へ依頼し、年間月平均42件を委託している。昨年度は委託事業者数は7事業所であり、年間月平均28件の委託であった為、年々他事業所への委託件数が増加している。来年度より、他事業所への委託はせずに、自センターでの計画作成数の上昇と併設の居宅介護支援事業所への依頼が行える様、受け入れ体制を整えていく。

(d) 配食サービス実績

()内数字は前年度実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数	82 (87)	90 (90)	94 (84)	97 (88)	98 (85)	92 (88)	91 (91)	93 (90)	102 (91)	104 (89)	104 (84)	100 (84)
市負担	718 (764)	792 (721)	823 (720)	833 (755)	917 (710)	822 (786)	745 (777)	780 (785)	826 (793)	810 (697)	821 (688)	890 (796)
自費	215 (227)	234 (187)	252 (170)	250 (203)	239 (185)	234 (234)	207 (272)	224 (225)	280 (253)	246 (221)	244 (196)	291 (233)
ショートステイ	2	2	1 (1)	3 (1)	2 (10)	2 (10)	2 (13)	4 (9)	2 (9)	3 (6)	3 (8)	2 (6)
稼働日数	21 (22)	22 (21)	22 (22)	21 (23)	23 (23)	22 (22)	21 (22)	22 (21)	22 (22)	20 (20)	20 (21)	23 (23)
新規利用者	1 (5)	8 (3)	5 (4)	6 (8)	5 (4)	2 (7)	2 (4)	4 (4)	9 (5)	12 (1)	6 (0)	2 (1)

計	935 (991)	1028 (908)	1076 (891)	1086 (959)	1158 (905)	1058 (1030)	956 (1062)	1008 (1019)	1106 (1055)	1059 (924)	1068 (892)	1183 (1035)
---	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	---------------	----------------	----------------	---------------	---------------	----------------

(考察) 今年度の品質目標として月平均950食、新規の利用者3名以上の獲得に設定。1～3月の平均食数として1103食。新規利用者平均6名と目標を達成している。毎年2月に食数が減少するが今年は1000食をキープし減少する事はなかった。地域包括部門の総合相談やケアマネ部門からの紹介が続き新規利用者の獲得が出来た事が要因と考えられる。

6、職員の事故、病欠について

労災事故	人身事故	車輻物損事故	メンタル不調	その他	合計
0	0	1	0	0	0

2017/3/31 包括職員 訪問から事業所へ戻る際に高速道路側道走行中に幅員減少箇所に助手席側後方ドア下を擦ってしまう。

○メンタル不調について

職員におけるメンタル不調なし。

7、苦情・要望について

利用者からの苦情・要望				御家族からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	0	0	0	
関係機関からの苦情・要望				地域からの苦情・要望				
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	0	0	0	0

○苦情内容

配食部門・・・ 民生委員による配達時(毎月最終金曜日)、特別食(お粥)を利用していた為、民生委員が配達をしなかった。事業所側も民生委員が配達する予定と理解しており、事前の連絡調整ができていなかった為、弁当を届けられなかった。

8、施設内整備・備品購入について

月日	整備内容	業者名	金額
6月9日	介護予防事業実施時に職員が着用するジャージ	ヒマラヤスポーツ	67,000円
7月1日	介護予防事業実施時に使用する酸素飽和度測定器	ひまわり館 加須店	20,800円
10月13日	訪問時に使用する住宅地図	カサモ関口商店	18,360円
1月31日	事業所内で使用する空気清浄機	ケーズ電気菖蒲店	43,000円
		合計	149,160円